11時45分過ぎに、 11時45分過ぎに、 11時45分過ぎに、 11時1年4分過ぎに、 11時1年4日神に移

竿が絞られた。 良型ぞろいで、

型ぞろいで、船中ポツポツ釣れるアジは30センチ級の

も何人かいて、なるほど五目メバル)を釣り上げている人

得ている。

そう、オキメバル(トゴットウマヅラも顔を見せた。そうアカイサキの姿もチラホラ。

も釣ってなかなかの好釣果をのカナガシラをゲット。アジたが、左胴の間の少年は良型

狙います」動します。

イも食ったりする

ので、ハリス3号

か4号を使う。道

を使うルールだ。

、ナギ。アジ狙いらしき船が保田沖もポカポカ陽気のベ

船長の指示ダナは数隻浮かんでいる。

「水深

。 糸はPE4号以下

★乗船時はライフジャケッ

トを着用

しましょう!!

230 cm

30 cm ---

-夜光玉

120 cm

ハリ= オキアミ専用4号

マロマセカゴ= プラカゴ FLサイズ オモリ60号

グチャだから仕掛けを切るほ理するが、なんたってグチャりさんが船中を動き回って処手に負えない。その度に仲乗

した。ライトタックルだから、下ろして一荷釣りで数をのば僕も撮影の合間に仕掛けを

イ狙いならビシカゴにコマセ 人もいた。もっとも、アマダ 付けるのオモリを付ける はいた。もっとも、アマダイ仕 はいならビシカゴにコマセ

そうそう、保田沖込みマダイも狙うと

、保田沖のマダイも狙うとのこと。

で複雑に絡みあったりなんとかなるけど、3

いならまだりならまだ

3点掛けをする人も。の一荷釣りもあちこち一気に食いが立った。

を狙ってください」。

ようだ。条件によっては乗っれば解禁する剣崎方面も狙うジが主体。イサキは6月にな

ル。底から7

メー

が立った。 もあちこちであり、

2人でオ

ママツ

かない

そんなわけで、

置き竿にし

アジも良型ぞろい

よくてなかなか面白い。良型を一荷で掛けると引きが

として流用できそうだ。を入れなければ60号のオモリ

流し仕掛けのほうがよく使っていた45メートルのは長仕掛けじゃなくて、

ここでもオマツリ

,が多発し

るそうだ。

## スタイルのライトウイリ ▲何が上がって くるか分からな いドキドキ感に 子供も大人も夢 中になる ◀キントキは引 き味抜群

宿の受付で船宿推奨仕掛け

前日の土曜日には3隻出し 前日の土曜日には3隻出しという大盛況だったらしい。 という大盛況だったらしい。 という大盛況だったらしい。

ライトウイリーの釣りは、コマセ効果で多種多彩な魚が釣れる。まして、東京湾口の端釣れる魚種も普段とは違う……何が釣れるかというドキドキ感が人気だ。

金沢漁港の忠彦丸は、

遠征 Ŧī.

を買い求めたが、なんとハリなんに様子を聞くと、ウイリー仕掛けではない。船上で仲乗りさんや常連さんに様子を聞くと、ウイリーでも構わないが今の時期は空バリ仕掛けにエサを付けた。

空いている平日にはマダイバリ仕掛けを竿にセットした。ダーのグに入れたままにして、空地多様のウイリー仕掛けはバーないのからのである。

無理だろう。

**いる。** 目乗合を周年に渡って出して

遠

力 目

ム……と納得

だが……さすがに満船の日は日意したほうがいいとのこと日意したほうがいいとのこと犯したりするから、10メ

一緒の少年の姿もチッックルの人や、お畑中を見回したが、

Kiyoshi Hirabayashi が、いくつもと が定まらない。 が定まらない。 がたまらない。 ると頭の んびりと楽しもう 狙う

何

が釣れるか

なって、海も穏やかだから快をで1時間半くらい走るとのこで1時間半くらい走るとのこをを乗せて出船。洲ノ崎沖まをがりるのでは、一切がある。 適だ。

「上から78メートル。」アナウンスがあった。8時45分ごろにスター から

サイズだから悪くない

どれもが30

セン

弱

のイ

問題はオマツリ……。

だと6 ください はいない。

0)

実は、僕は昔から五目釣り楽しみに来ているイメージだ。ラホラ。広い層の人が手軽に 父さんと一緒の少年のレンタルタックルのよ ざっと船

> る。狙 とができるのだ メージを描くこ 頭の中にイ がられてい がられてい

ら崎まで

◎東京湾奥金沢漁港発→洲ノ崎〜保田沖

本誌APC(神奈川)/平林

イサキの旬は「梅雨イサキ」と言われるように、梅雨のころに脂が乗っておいしいとされる。しかし僕は釣れる場所によって味の違いが大きいと思う。洲ノ崎沖で釣れたイサキはたっぷり脂が乗っていた。ウリボウと呼ばれる小型がとてもおいしいフェスをある。 エリアもある。



イサキがお出迎え

なるほど、付近は南房のイサ30センチ近いサイズが多い。ポツとイサキが釣れ始めた。しばらくすると、船中ポツ

キ釣り場だったよね。なるほど、付近は南房の

サ

Ö

が上がった人もチラホラいたりは、指示ダナが上から70メートル、下からは8メートル。 自は、指示ダナが上から70メートル。 の上がった人もチラホラいたが上がった人もチラホーの。 では、指示ダナが上から70メ

くはカメラを手にしてい」と指示ダナが出た。〜8メートルでやって

スする。

が低いよ」と船長がアナウが「トンボが釣れる人はタ

たが、

小気味よいアタリ

っでイ

して僕も竿を出

キをゲ

'n

る人ゆ わの

> 続いてイサ 车。

キ、

おけてリーシャクリをすると般的なコマセ釣りだ。いわゆ掛けにオキアミを付けての一番といるが3本バリ件 様子見する。 も釣れているから、「このところチカメ

最初はキ

## ▼手堅いアジでお土産をキープ

かどうかは潮次第のようだ。 月はアマ 船長によると、 **本誌発売の** 

もっとも、これで食いが立つリ! すごい反応が出ている。開きながら魚探を見てビック開きながら魚探を見てビック

吹き始め、どんどん強くなっておい物をチェックし、それに対応できる仕掛けも用意するのがよい。 13時半ごろから怪しい風があいがよい。 てきたの りとなった。

尾、スソは5尾だカナガシラなどがかりがシラなどがないないがりりなどがいないがいがいます。 った。

ろうが、 オキメバル、 Í, 時によ スなの アジ キ りだ狙 ●船宿information 東京湾奥金沢漁港

忠彦丸 公045·701·3086 (詳細は巻末の情報欄参照)

▶料金=ライトウイリー五目乗合1人1万 1500 円 (コマセ、氷付き)、女性・中学生まで 7000 円 ▶備考= 7時 20 分出船。ほかライトアジ、タチウオ フグなどへも出船

秋口になるとイナダ、ワラサも狙う。昨年はワラサが釣れまくったらしい。 いずれにしても、仕掛けのバリが空バリタイプのウイリバリが空バリ仕掛けと、空バリー3本代掛けの2種。あとはホ うがよく釣れ - トルの吹き なくて、当日 ▼トゴットメバルのダブル

ポカポカ陽気になってきた

密だ。 意外な大物も食ったりする。 意外な大物も食ったりする。 意外な大物も食ったりする。 征スタイルの **ベタイルの五目釣り、おす湾奥から気軽に行ける遠** 

が船中